

## 米子市防災服の全職員貸与について

総務部防災安全課

この度米子市では、万が一の災害が発生した際に、その対応に従事する職員が統一された服装を着用することにより、職員相互のスムーズな意思疎通や対応等ができるようにするため、全職員へ防災服を貸与したのでその内容をお知らせします。

### 記

#### 1 配布対象

市長、副市長、教育長、米子市職員（非常勤、臨時職員を除く） 783着

#### 2 防災服着用の効果

市職員が防災服を着用することにより、次の効果が見込まれます。

災害対応に当たる市職員としての自覚を促す

市職員が防災服を着用して災害対応に当たることにより、市職員として市民を守る自覚を今一層促すことができる。

市民が一目見て市職員であることが容易に識別できる

従来、防災用務に就く市職員は、職員個人が所有する作業服を着用しており、市民の目から見て市職員であることが認識しにくい状況であったが、今後統一された被服を着用することにより、市民が市職員を一目で認識することができる。

市職員相互及び他機関の職員からの識別も容易となる

災害により、混乱錯綜する現場等で市職員相互或いは県、消防、警察等他機関との連携が重要となるが、面識の無い職員同士でもお互いを市職員として認識することが容易となり、職員相互の連携や意思疎通に有益である。

#### 3 事業費

平成25・26年度予算で整備 総額 9,989,023円

#### 4 防災服の概要

防災シャツ、ズボン、ベルト、アポロキャップの4点セット

服に使用している緑色は、米子市の特産品である白ねぎの葉部分をイメージしています。

本件担当

総務部防災安全課

山脇 電話(0859)23-5338